

櫻井孝俊学長「父娘」で 大学を私物化。

舛添都知事は辞職しましたが、

櫻井学長

あなたはどのような決断をされますか？

長年にわたり、櫻井孝俊学長の「御嬢様」（他大学の学部卒業、他大学の大学院修了）が、櫻井学長の研究室を自由に使っていたことが判明しました。研究室の管理責任者である、飯田慎司学部長は教授会で、その事実を以前から知っていながら、黙認してきたことを認めました。

「御嬢様」は、櫻井学長が理事の時代から、櫻井研究室で、学生・院生が授業を受けたり、研究を行ったりしている時にも、堂々と研究室にいたこともわかりました。

学生・院生は、「非常に嫌だった」「いくら何でもやりすぎだ」と思ったに違いありません。もはや、これは「ハラスメント」です！

それだけではありません。櫻井氏が、学長に就任してからは、「御嬢様」も、「学長公用車」に同乗して来学し、櫻井学長が公務を行っている時間は、学長の研究室を占拠していました。そして、櫻井学長の公務が終わる時間になると、事務局棟に行き、（学長室でくつろいで？）、「学長公用車」で一緒に帰宅していました。

櫻井学長が、出張等、学外で公務がある時には、「御嬢様」は、櫻井学長の自家用車を運転して来学し、学長名義の「入構証」「パスカード」を使って入構し、研究室で過ごしていたようです。

これは、明らかに、研究室、学長公用車、入構証・パスカードの不正使用です！！！！

櫻井学長

貴職は、何をやっているのですか？

福岡県労働委員会から「不当労働行為」の是正を命ずる「命令書」が交付され、全国的にも非難を集めた寺尾慎一前学長を、副学長に任命し、（財政が逼迫しているにもかかわらず）、規格外のビジネスクラスを使わせるなど、常軌を逸しています！

今回発覚した「非違行為」では、下記の人達の責任も重大です。

飯田慎司（副学長・学部長）

→数学教育講座所属（櫻井学長の隣の研究室）で、以前から櫻井学長の「非違行為」を知っていながら黙認してきた。学部長として、研究室の管理責任を意図的に怠った。

松田成史（事務局長）

→学長公用車の管理責任を怠った。また、学長の親族が、自由に事務局棟に出入りしているのを黙認した。

清水紀宏（副学長、平成 27 年度 学長選考会議学内委員）

→数学教育講座所属で、櫻井学長の「非違行為」を以前から知っていながら黙認してきた。昨年度に行われた学長選考において、学長選考会議委員として、櫻井氏の「非違行為」を知っていながら、学長に選考した。

組織ぐるみの隠蔽工作は許されません！